



## 今年もよろしくお祈りします♪

新しい年を迎え、みなさんも気持ちを新たに過ごしていることと思います。  
高3のみなさんは、大学入学共通テストが終わり、さらに気持ちを引き締めていることでしょう。  
コロナの状況も油断できません。3学期もお互いに気をつけていきたいですね。

## 図書館にストーブが登場しました♡

授業に来た生徒のみなさんが、口を揃えて「寒い！」と嘆く図書館。

なんと、**校務技師の加藤さんが、大きなストーブを3階まで運んで**来てくださったのです！

このストーブ、調子が悪かったものを**ご自分で解体して修理された**という加藤さん。

七夕の笹・クリスマスツリーに続いてストーブまで…。**加藤さんは図書館の救世主です！！(≥◇≤)**



**ストーブがあると、見ているだけでもあったかいですよね…  
生徒のみなさんにも、先生方にも大好評です！**

## 源氏物語って、こんな話だったの!?

～高2古典 キャッチコピー&ポスター作り～

51Rと52Rで、古典の時間に「源氏物語」を題材としてリテラチャー・サークルを行いました。

リテラチャー・サークルとは、少人数のグループに分かれて、それぞれ役割を決めて物語を読み解くことで理解を深める手法のこと。

今回は、あらすじをまとめるストーリー係、一番エモーショナルな場面を選ぶエモーション係、印象的な場面を選ぶスポットライト係に分かれて行いました。



「桐壺」「若紫」など、9つの巻をグループごとに読み解き、キャッチコピーとポスターを作成。図書館に展示してありますが、高2の感性だとアノ源氏物語がこうなるのか!と非常に面白い作品に仕上がっています(\*´ω`\*)

ちなみに、「一番エモい巻投票」も行ったのですが、得票数が多かったのは「若菜・上」。壮年の源氏が迎えた若き正妻・三宮と、三宮に恋焦がれる貴公子・柏木の出会いの場面でした!

昨年亡くなられた作家の瀬戸内寂聴さんによる「源氏物語」もあります。現代語に訳した作家によって、言葉遣いや雰囲気がまったく異なる源氏が楽しめるので、読み比べてみるのもおもしろいですよ!